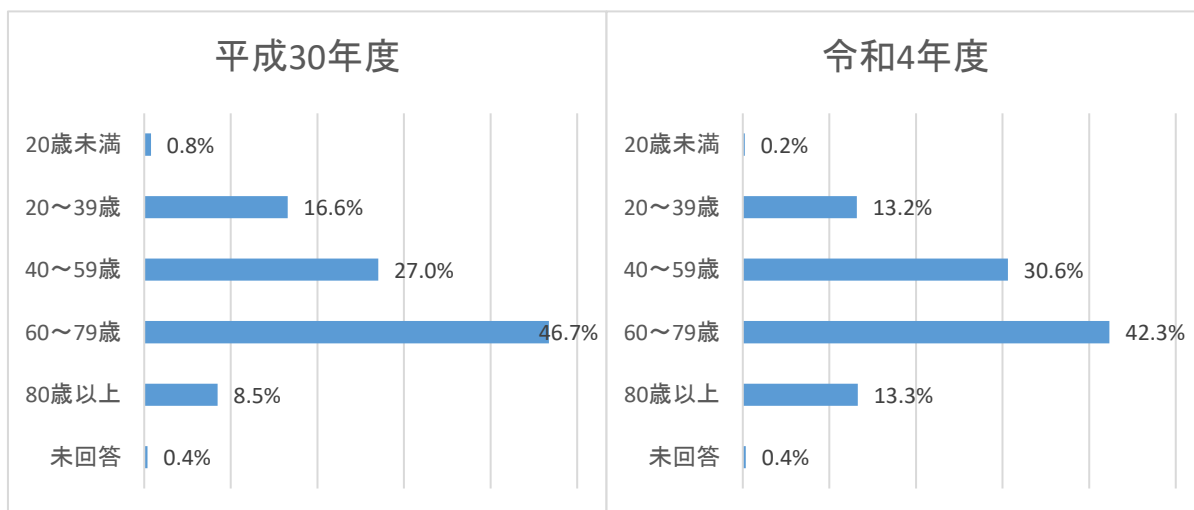


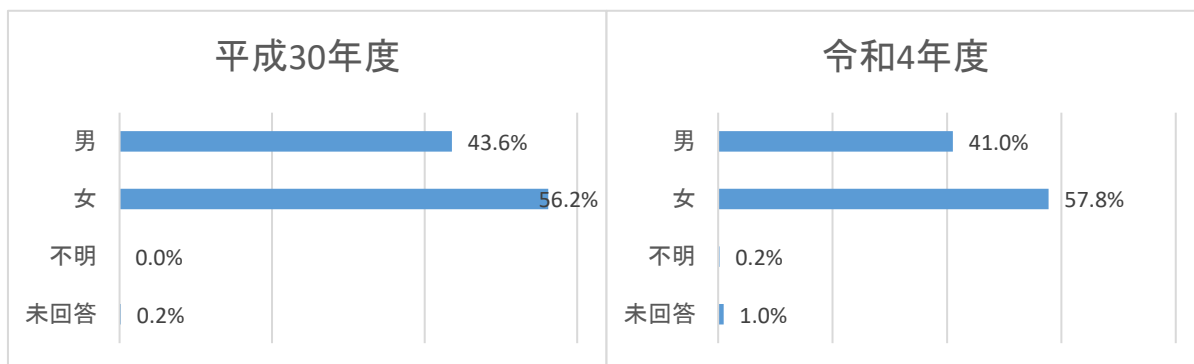
問1 あなたの年齢はおいくつですか。

項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
20歳未満	8	0.8%	2	0.2%
20～39歳	168	16.6%	110	13.2%
40～59歳	274	27.0%	256	30.6%
60～79歳	474	46.7%	354	42.3%
80歳以上	86	8.5%	111	13.3%
未回答	4	0.4%	3	0.4%
計	1014	100.0%	836	100.0%



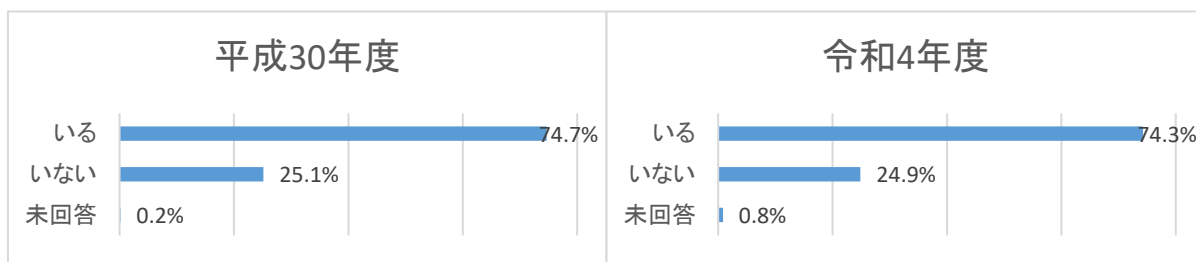
問2 あなたの性別はどちらですか。

項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
男	442	43.6%	343	41.0%
女	570	56.2%	483	57.8%
不明	-	-	2	0.2%
未回答	2	0.2%	8	1.0%
計	1014	100.0%	836	100.0%



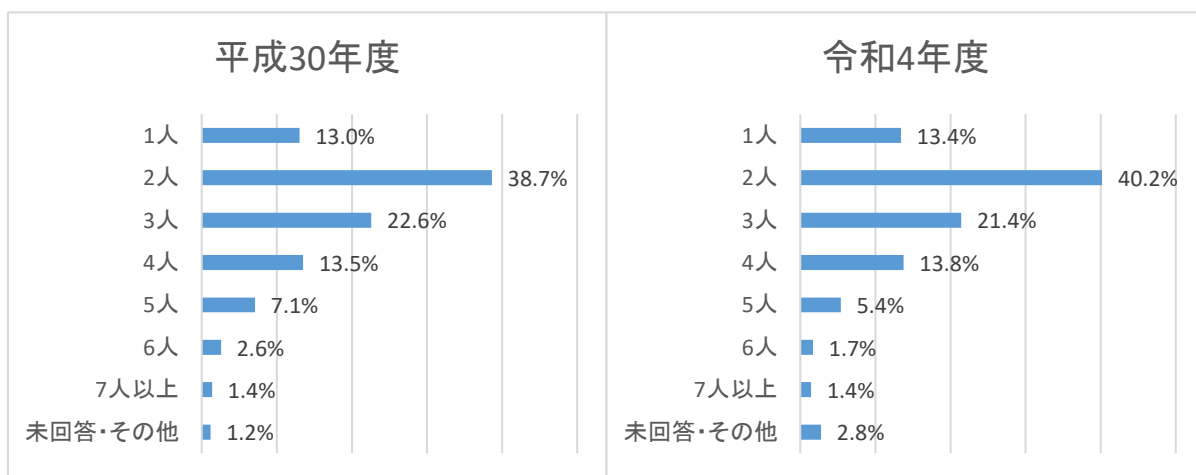
問3 あなたは配偶者がいますか。

項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いる	757	74.7%	621	74.3%
いない	255	25.1%	208	24.9%
未回答	2	0.2%	7	0.8%
計	1014	100.0%	836	100.0%



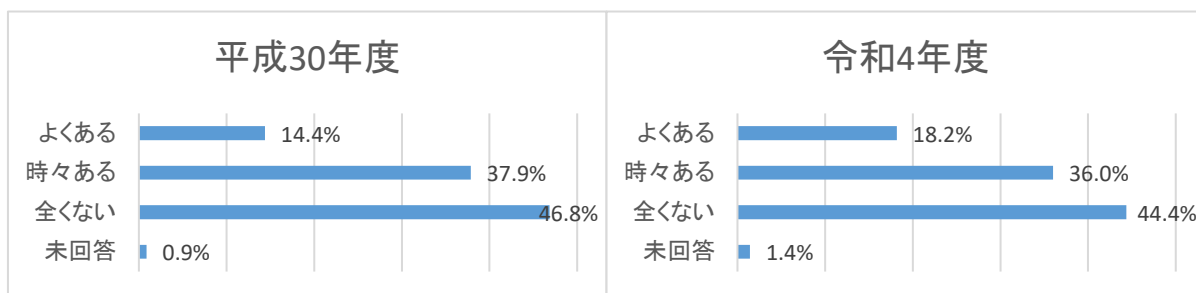
問4 一緒に暮らしているご家族はあなたをふくめて何人ですか。

項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
1人	132	13.0%	112	13.4%
2人	392	38.7%	336	40.2%
3人	229	22.6%	179	21.4%
4人	137	13.5%	115	13.8%
5人	72	7.1%	45	5.4%
6人	26	2.6%	14	1.7%
7人以上	14	1.4%	12	1.4%
未回答・その他	12	1.2%	23	2.8%
計	1014	100.0%	836	100.0%



問5 あなたは障害のある人と交流がありますか。

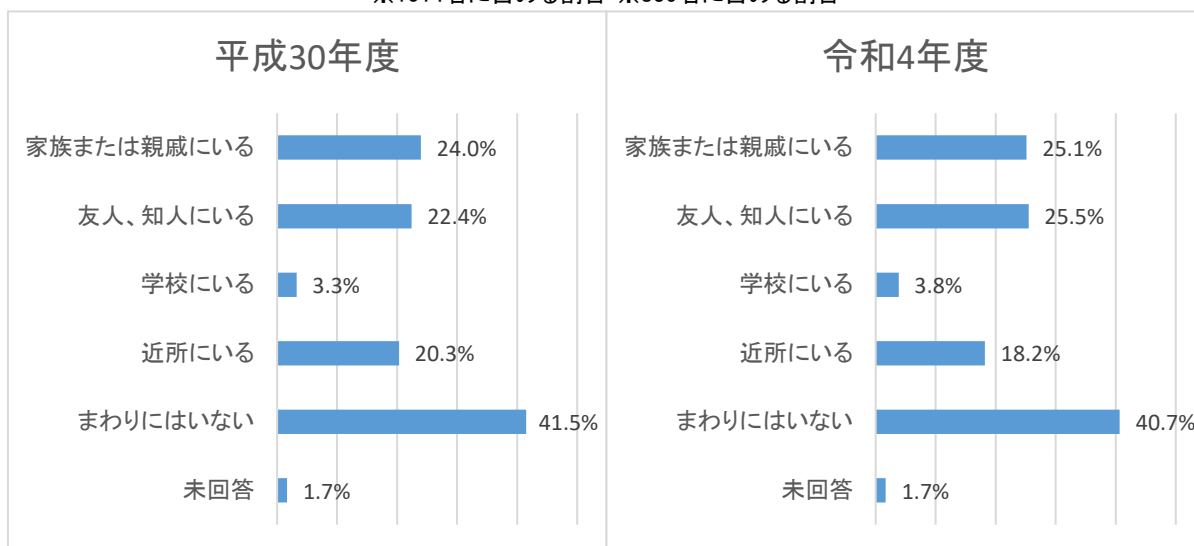
項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
よくある	146	14.4%	152	18.2%
時々ある	384	37.9%	301	36.0%
全くない	475	46.8%	371	44.4%
未回答	9	0.9%	12	1.4%
計	1014	100.0%	836	100.0%



問6 あなたのまわりに障害のある人はいますか。(複数回答)

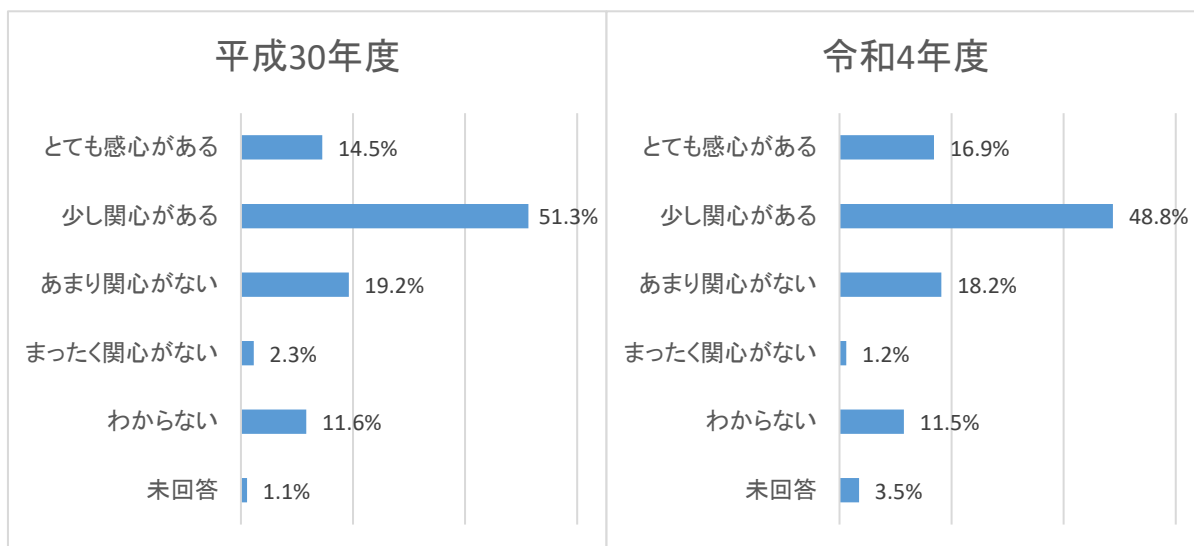
項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
家族または親戚にいる	243	24.0%	210	25.1%
友人、知人にいる	227	22.4%	213	25.5%
学校にいる	33	3.3%	32	3.8%
近所にいる	206	20.3%	152	18.2%
まわりにはいない	421	41.5%	340	40.7%
未回答	17	1.7%	14	1.7%
総数	1147		961	

※1014名に占める割合 ※836名に占める割合



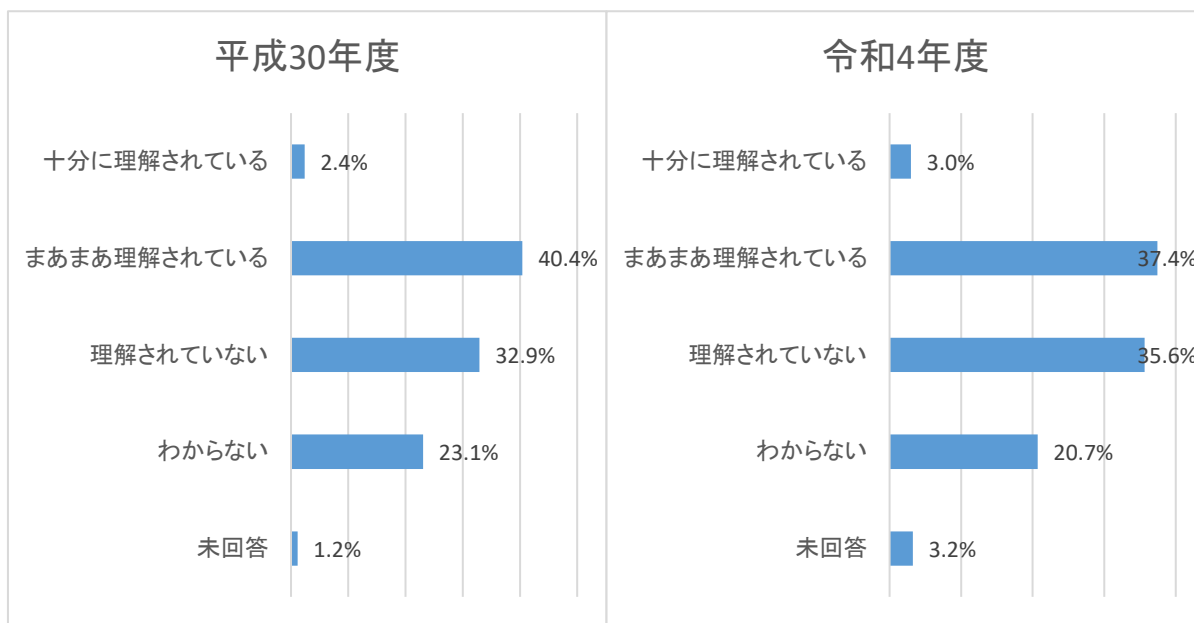
問7 あなたは障害者福祉にどのくらい関心がありますか。

項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
とても感心がある	147	14.5%	141	16.9%
少し関心がある	520	51.3%	408	48.8%
あまり関心がない	195	19.2%	152	18.2%
まったく関心がない	23	2.3%	10	1.2%
わからない	118	11.6%	96	11.5%
未回答	11	1.1%	29	3.5%
計	1014	100.0%	836	100.0%



問8 障害者福祉は人々にどの程度理解されていると思いますか。

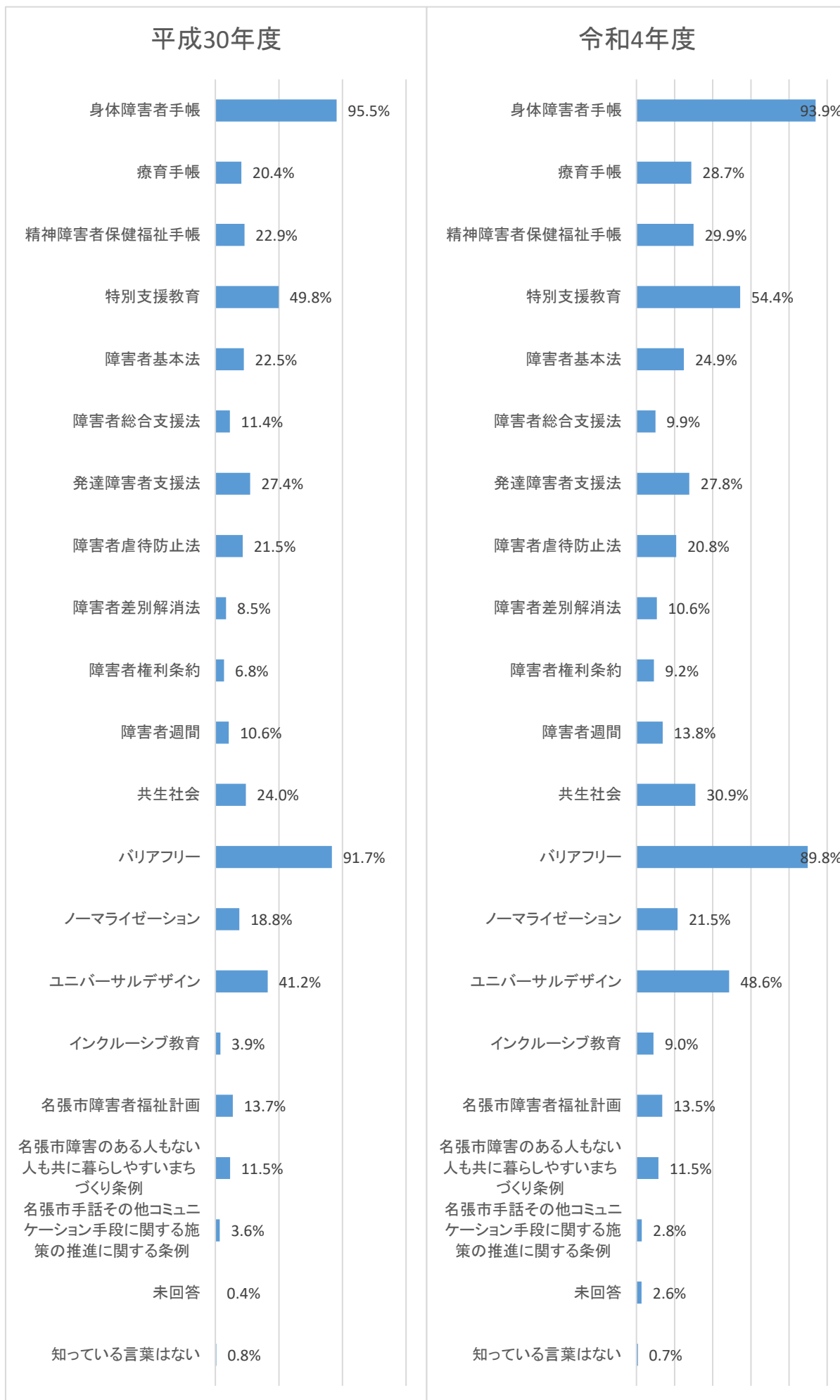
項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
十分に理解されている	24	2.4%	25	3.0%
まあまあ理解されている	410	40.4%	313	37.4%
理解されていない	334	32.9%	298	35.6%
わからない	234	23.1%	173	20.7%
未回答	12	1.2%	27	3.2%
計	1014	100.0%	836	100.0%



問9 障害福祉に関する言葉のうち、あなたが知っている言葉はどれですか。(複数回答)

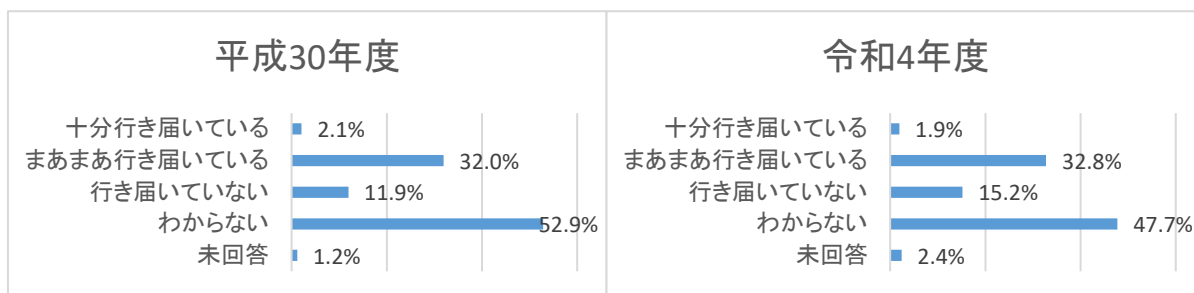
項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
身体障害者手帳	968	95.5%	785	93.9%
療育手帳	207	20.4%	240	28.7%
精神障害者保健福祉手帳	232	22.9%	250	29.9%
特別支援教育	505	49.8%	455	54.4%
障害者基本法	228	22.5%	208	24.9%
障害者総合支援法	116	11.4%	83	9.9%
発達障害者支援法	278	27.4%	232	27.8%
障害者虐待防止法	218	21.5%	174	20.8%
障害者差別解消法	86	8.5%	89	10.6%
障害者権利条約	69	6.8%	77	9.2%
障害者週間	107	10.6%	115	13.8%
共生社会	243	24.0%	258	30.9%
バリアフリー	930	91.7%	751	89.8%
ノーマライゼーション	191	18.8%	180	21.5%
ユニバーサルデザイン	418	41.2%	406	48.6%
インクルーシブ教育	40	3.9%	75	9.0%
名張市障害者福祉計画	139	13.7%	113	13.5%
名張市障害のある人もない人も共に暮らしやすいまちづくり条例	117	11.5%	96	11.5%
名張市手話その他コミュニケーション手段に関する施策の推進に関する条例	36	3.6%	23	2.8%
未回答	4	0.4%	22	2.6%
知っている言葉はない	8	0.8%	6	0.7%
総数	5140		4638	

※1014名に占める割合 ※836名に占める割合



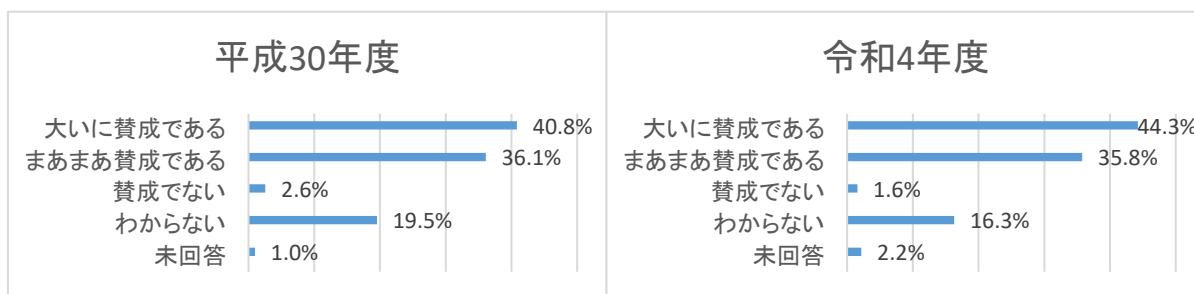
問10 名張市の福祉はどの程度行き届いていると思いますか。

項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
十分行き届いている	21	2.1%	16	1.9%
まあまあ行き届いている	324	32.0%	274	32.8%
行き届いていない	121	11.9%	127	15.2%
わからない	536	52.9%	399	47.7%
未回答	12	1.2%	20	2.4%
計	1014	100.0%	836	100.0%



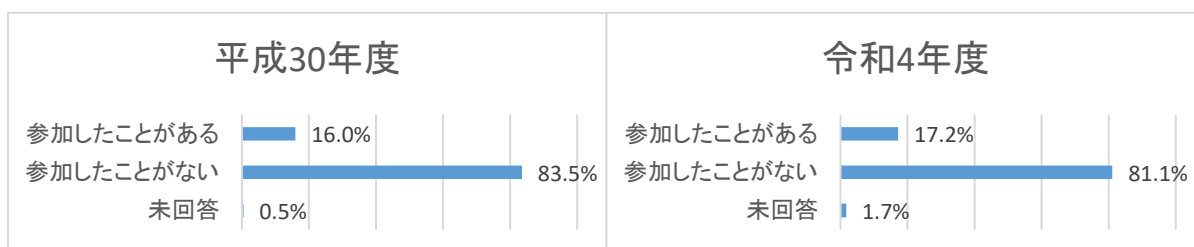
問11 名張市が「福祉の理想郷」を進めていくことについてどう思いますか。

項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
大いに賛成である	414	40.8%	370	44.3%
まあまあ賛成である	366	36.1%	299	35.8%
賛成でない	26	2.6%	13	1.6%
わからない	198	19.5%	136	16.3%
未回答	10	1.0%	18	2.2%
計	1014	100.0%	836	100.0%



問12 あなたは障害のある人に対するボランティア活動に参加したことがありますか。

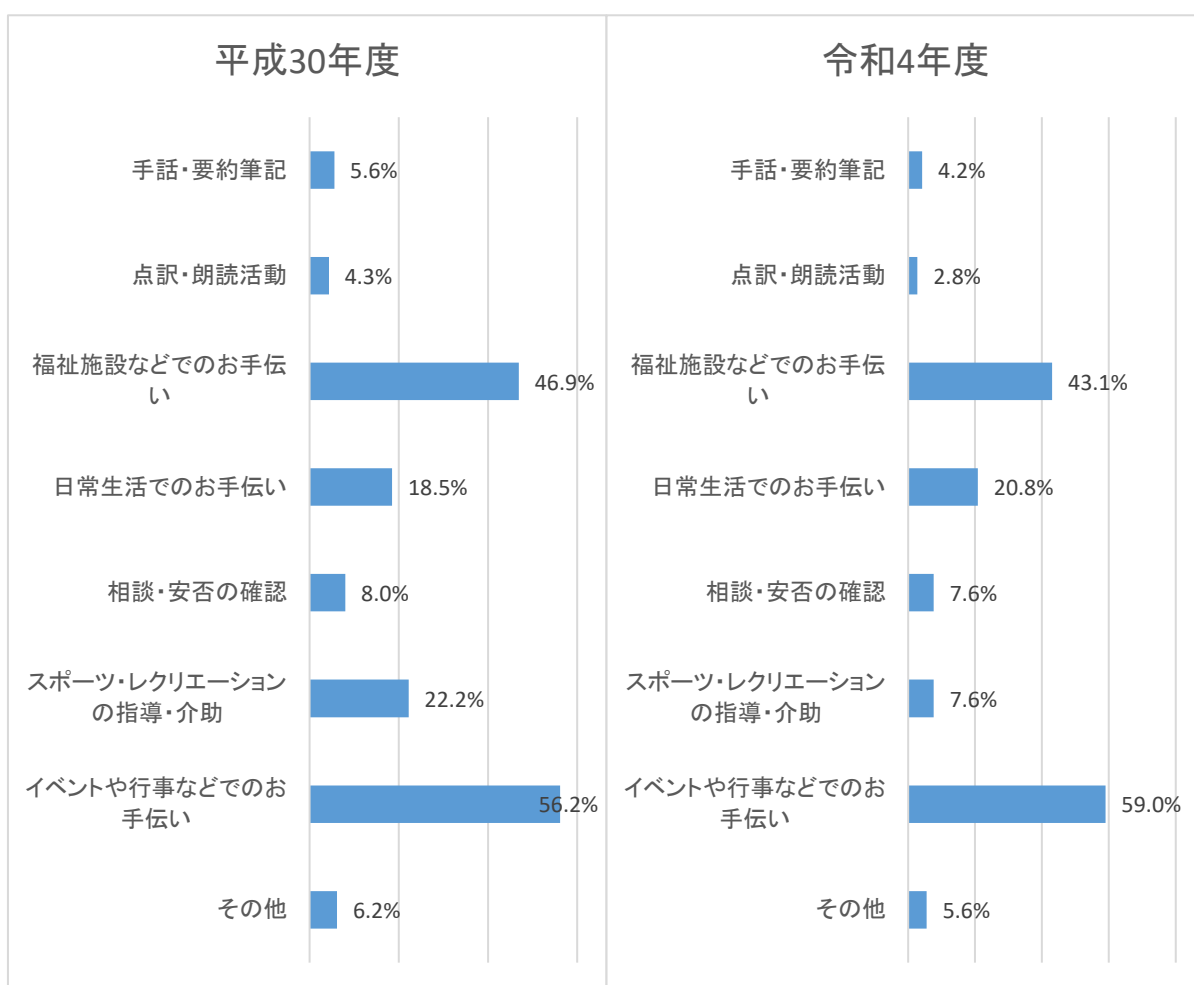
項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
参加したことがある	162	16.0%	144	17.2%
参加したことがない	847	83.5%	678	81.1%
未回答	5	0.5%	14	1.7%
計	1014	100.0%	836	100.0%



問13 障害者へのボランティア活動に参加したことがある人へ、どのような活動に参加しましたか。(複数回答)

項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
手話・要約筆記	9	5.6%	6	4.2%
点訳・朗読活動	7	4.3%	4	2.8%
福祉施設などでのお手伝い	76	46.9%	62	43.1%
日常生活でのお手伝い	30	18.5%	30	20.8%
相談・安否の確認	13	8.0%	11	7.6%
スポーツ・レクリエーションの指導・介助	36	22.2%	11	7.6%
イベントや行事などでのお手伝い	91	56.2%	85	59.0%
その他	10	6.2%	8	5.6%
総数	272		217	

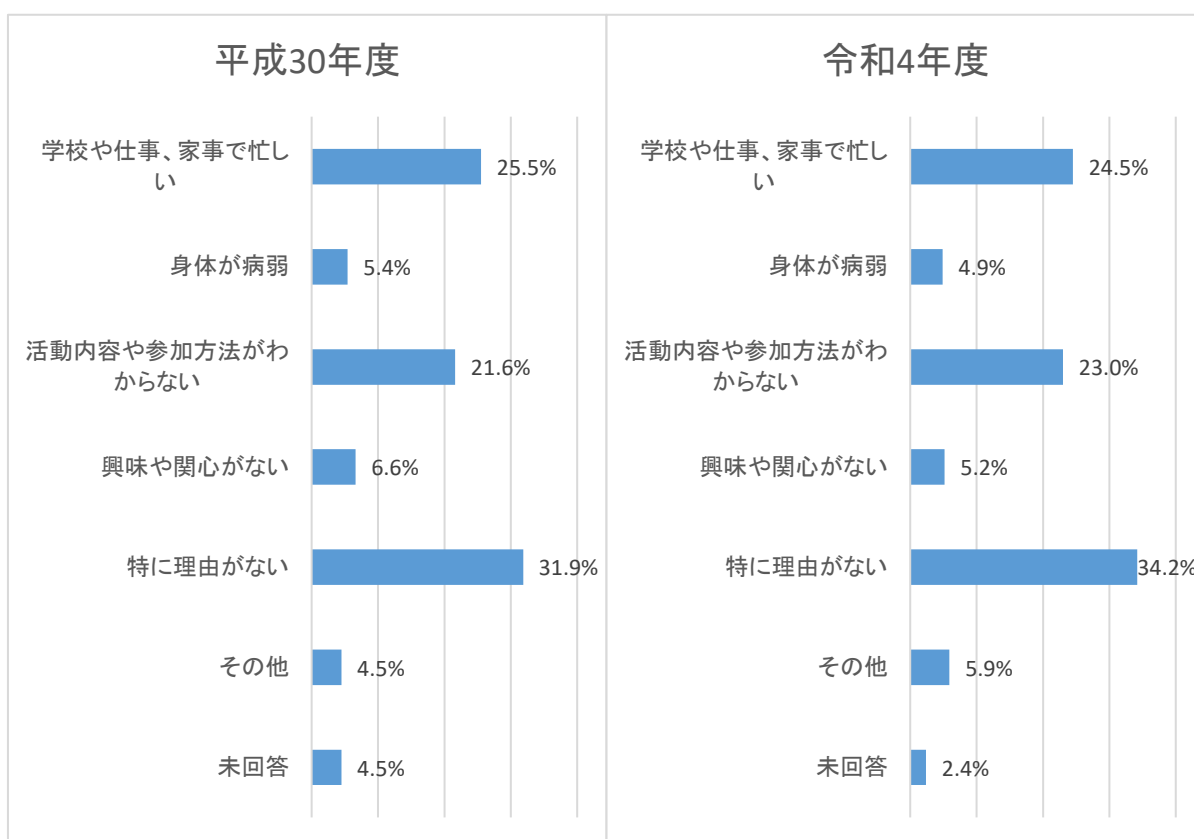
※162名に占める割合 ※144名に占める割合



問14 障害者へのボランティア活動に参加したことがない人へ、その理由は何ですか。

項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
学校や仕事、家事で忙しい	216	25.5%	166	24.5%
身体が病弱	46	5.4%	33	4.9%
活動内容や参加方法がわからない	183	21.6%	156	23.0%
興味や関心がない	56	6.6%	35	5.2%
特に理由がない	270	31.9%	232	34.2%
その他	38	4.5%	40	5.9%
未回答	38	4.5%	16	2.4%
計	847	100.0%	678	100.0%

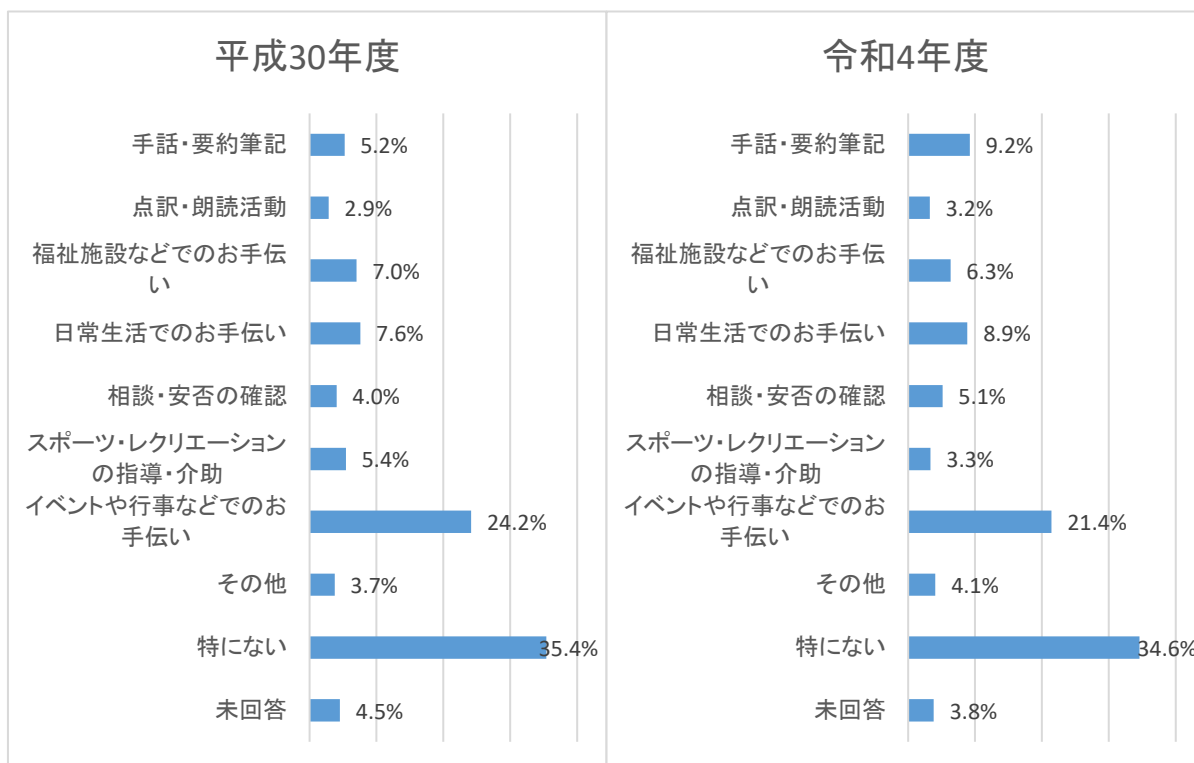
※847名に占める割合 ※678名に占める割合



問15 あなたがこれから一番してみたいボランティア活動はどれですか。

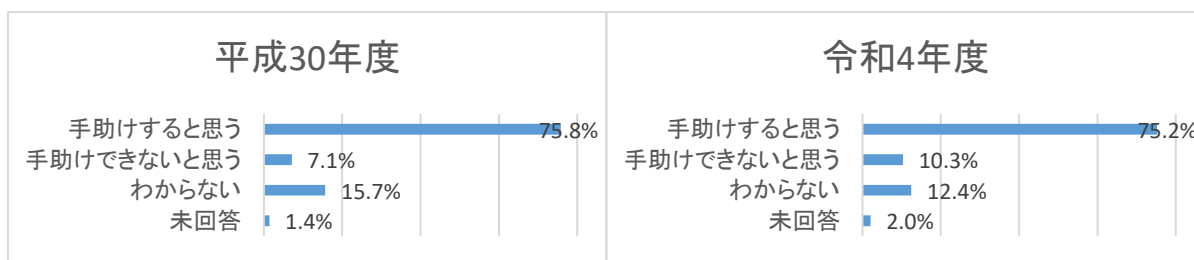
項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
手話・要約筆記	53	5.2%	77	9.2%
点訳・朗読活動	29	2.9%	27	3.2%
福祉施設などでのお手伝い	71	7.0%	53	6.3%
日常生活でのお手伝い	77	7.6%	74	8.9%
相談・安否の確認	41	4.0%	43	5.1%
スポーツ・レクリエーションの指導・介助	55	5.4%	28	3.3%
イベントや行事などでのお手伝い	245	24.2%	179	21.4%
その他	38	3.7%	34	4.1%
特にない	359	35.4%	289	34.6%
未回答	46	4.5%	32	3.8%
計	1014	100.0%	836	100.0%





問16 災害時に障害のある人が困っていたら、あなたは手助けしますか。

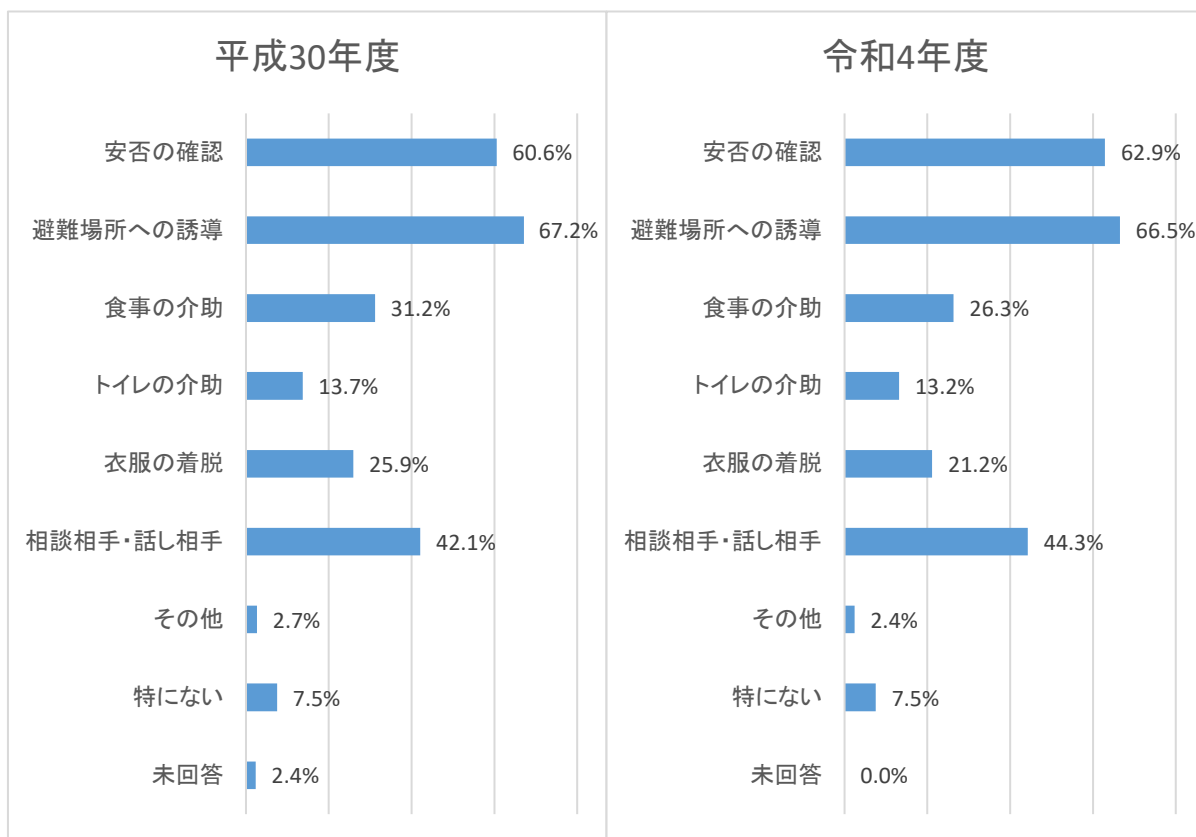
項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
手助けすると思う	769	75.8%	629	75.2%
手助けできないと思う	72	7.1%	86	10.3%
わからない	159	15.7%	104	12.4%
未回答	14	1.4%	17	2.0%
計	1014	100.0%	836	100.0%



問17 災害時に障害のある人に対してどのようなことができますか。(複数回答)

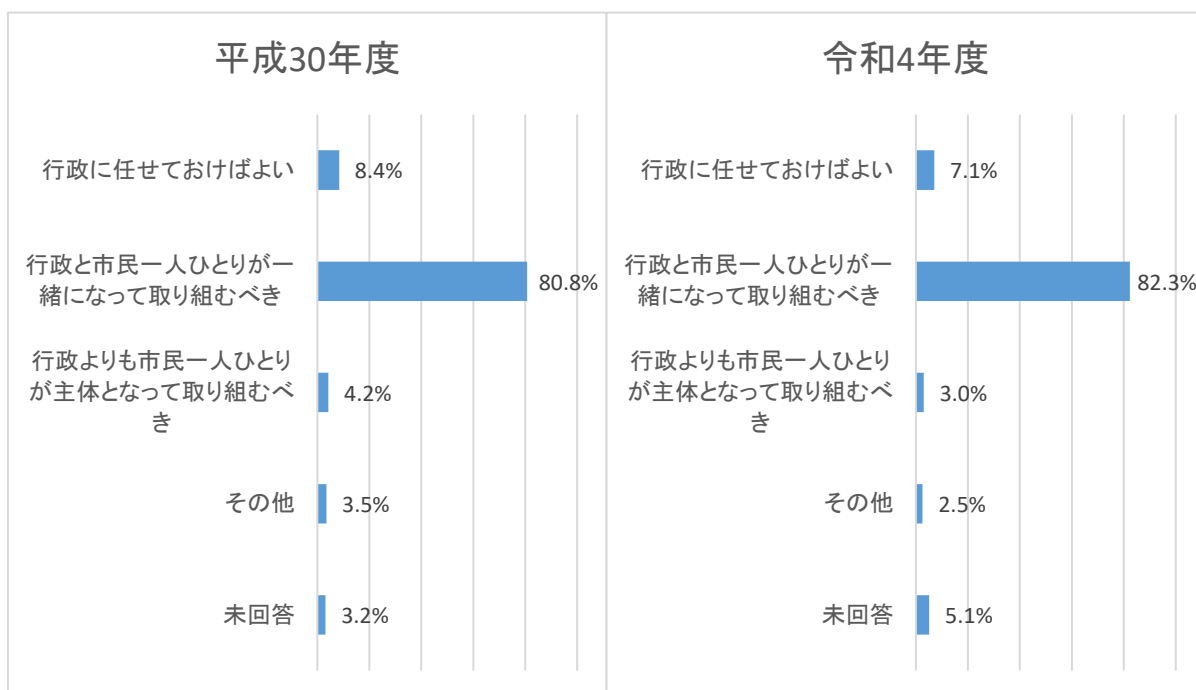
項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
安否の確認	614	60.6%	526	62.9%
避難場所への誘導	681	67.2%	556	66.5%
食事の介助	316	31.2%	220	26.3%
トイレの介助	139	13.7%	110	13.2%
衣服の着脱	263	25.9%	177	21.2%
相談相手・話し相手	427	42.1%	370	44.3%
その他	27	2.7%	20	2.4%
特になし	76	7.5%	63	7.5%
未回答	24	2.4%	-	-
総数	2567		2042	

※1014名に占める割合 ※836名に占める割合



問18 障害福祉はだれが主体となって進めていくのが望ましいと思いますか。

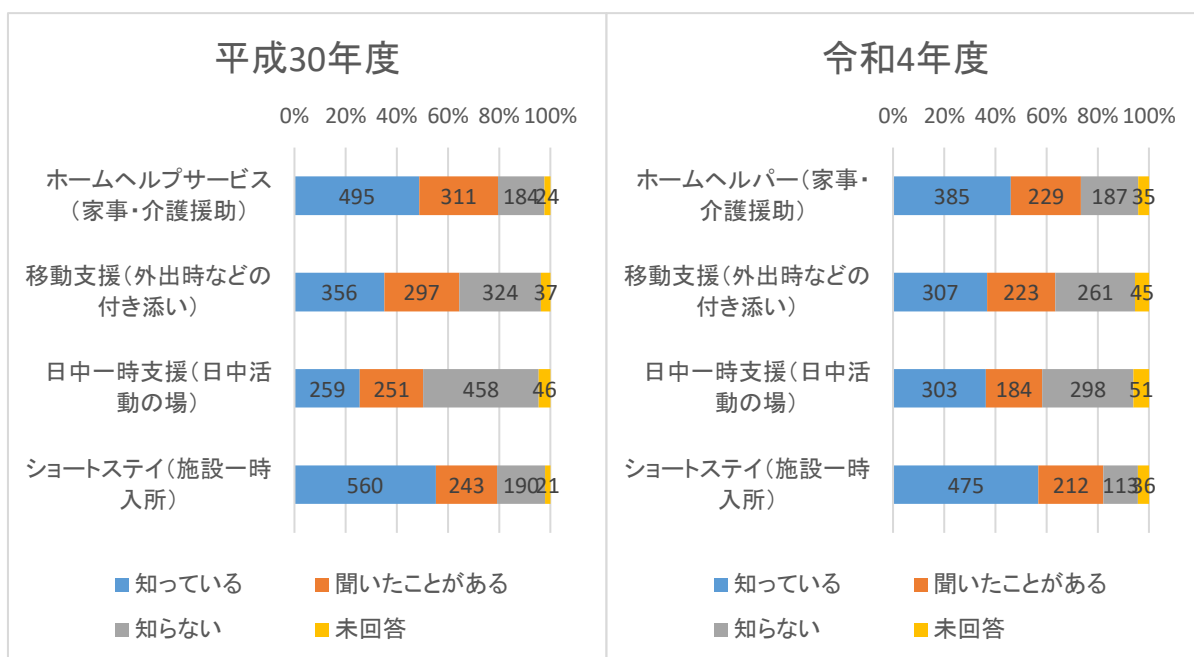
項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
行政に任せておけばよい	85	8.4%	59	7.1%
行政と市民一人ひとりが一緒になって取り組むべき	819	80.8%	688	82.3%
行政よりも市民一人ひとりが主体となって取り組むべき	43	4.2%	25	3.0%
その他	35	3.5%	21	2.5%
未回答	32	3.2%	43	5.1%
計	1014	100.0%	836	100.0%



問19 国や県、市が行っている障害者福祉サービスをご存じですか。

項目	平成30年度				計
	知っている	聞いたことがある	知らない	未回答	
ホームヘルプサービス(家事・介護援助)	495	311	184	24	1014
移動支援(外出時などの付き添い)	356	297	324	37	1014
日中一時支援(日中活動の場)	259	251	458	46	1014
ショートステイ(施設一時入所)	560	243	190	21	1014

項目	令和4年度				計
	知っている	聞いたことがある	知らない	未回答	
ホームヘルパー(家事・介護援助)	385	229	187	35	836
移動支援(外出時などの付き添い)	307	223	261	45	836
日中一時支援(日中活動の場)	303	184	298	51	836
ショートステイ(施設一時入所)	475	212	113	36	836



問20 どのような障害者福祉サービスがあればよいと思いますか。(自由記述)

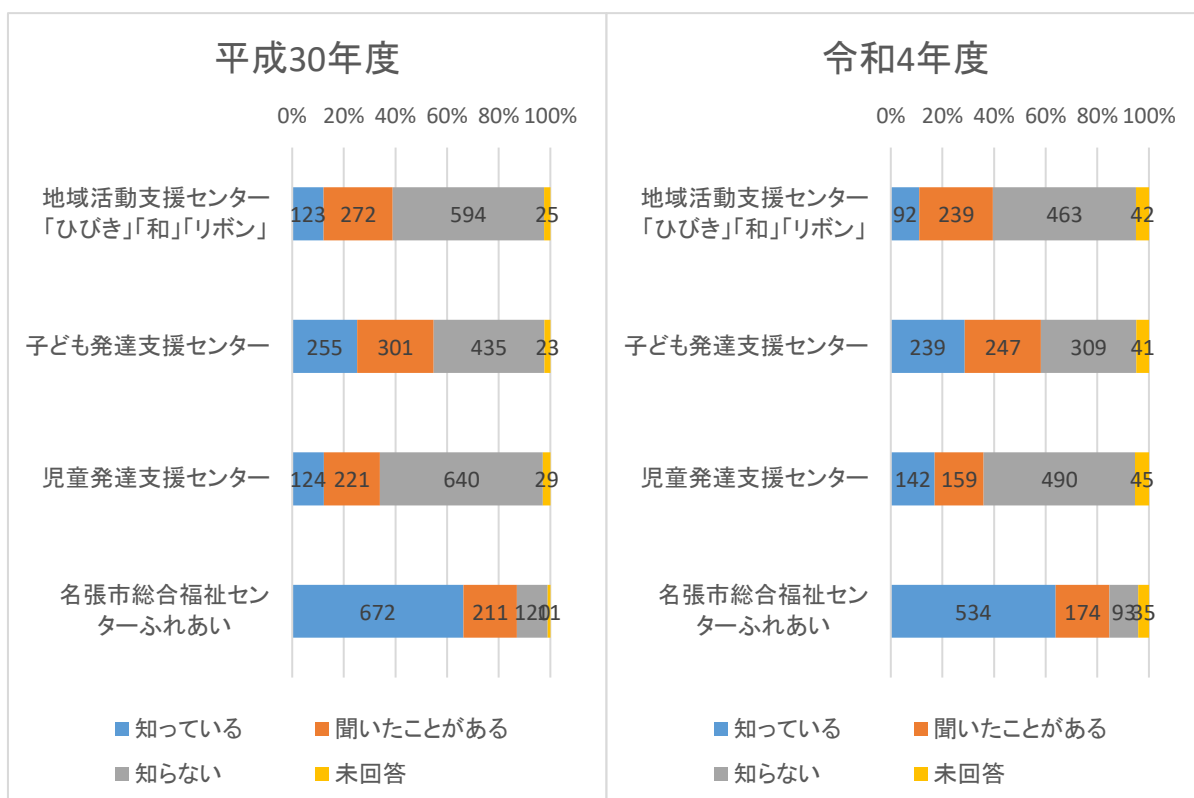
令和4年度

経済的な支援の相談、公的手続きの手伝い(書類作成等)
歩道のバリアフリー、車いすの人が一人で外を動けるまちづくり
ろう者が手話カフェを開設するための運営支援サービス
障害福祉サービスの対象から漏れた方への支援
レスパイトケア
気兼ね無く利用できるカフェやレストラン

問21 名張市の次のような障害者福祉施設をご存じですか。

項目	平成30年度				計
	知っている	聞いたことがある	知らない	未回答	
地域活動支援センター「ひびき」「和」「リボン」	123	272	594	25	1014
子ども発達支援センター	255	301	435	23	1014
児童発達支援センター	124	221	640	29	1014
名張市総合福祉センターふれあい	672	211	120	11	1014

項目	令和4年度				計
	知っている	聞いたことがある	知らない	未回答	
地域活動支援センター「ひびき」「和」「リボン」	92	239	463	42	836
子ども発達支援センター	239	247	309	41	836
児童発達支援センター	142	159	490	45	836
名張市総合福祉センターふれあい	534	174	93	35	836



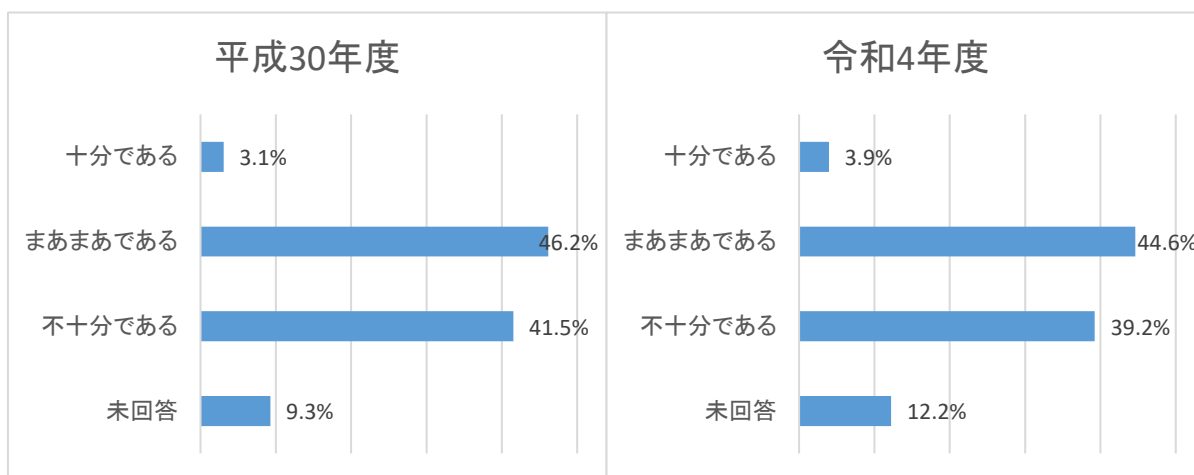
問22 どのような障害者福祉施設があればよいと思いますか。(自由記述)

令和4年度

障害のある人も無い人も交流できるカフェ
将来障害者の方が寄り添える場所、交流施設
就業支援相談、障害者雇用企業の拡充と支援
あすなろ学園(津市久居)の様に親子で相談や治療ができる施設
美術や技術に長けた人の作品を展示できる施設
関連施設とは話が逸るが、障害があっても働きやすい環境が整った企業が増えればいい
障害者専用のスポーツセンター、障害者と一般市民が共にできるスポーツの振興と会場
作業所、働くことで賃金が得られる場所
ろう高齢者のいきいきサロン
市が本気で考えた施設！

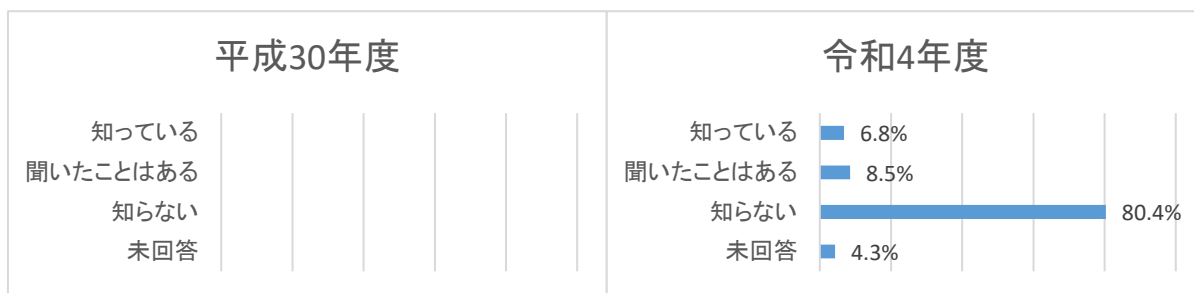
問23 国や県、市が行っている障害者福祉サービスについての情報は十分提供されていると思います

項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
十分である	31	3.1%	33	3.9%
まあまあである	468	46.2%	373	44.6%
不十分である	421	41.5%	328	39.2%
未回答	94	9.3%	102	12.2%
計	1014	100.0%	836	100.0%



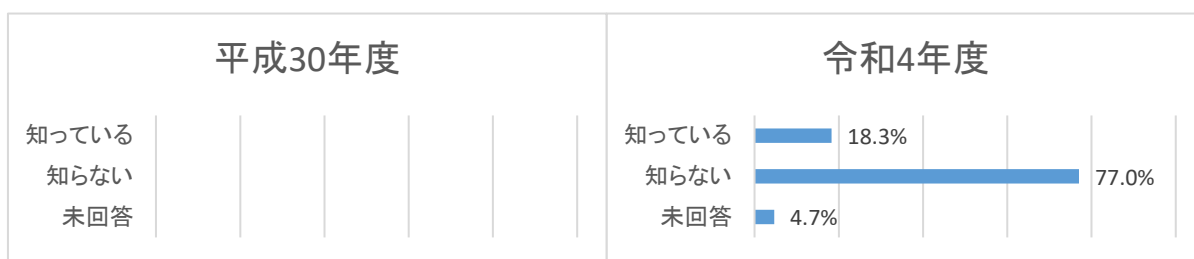
問24 「農福連携」という言葉を知っていますか。あてはまるものを選んで番号に○をつけてください。

項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
知っている	-	-	57	6.8%
聞いたことはある	-	-	71	8.5%
知らない	-	-	672	80.4%
未回答	-	-	36	4.3%
計	-	-	836	100.0%



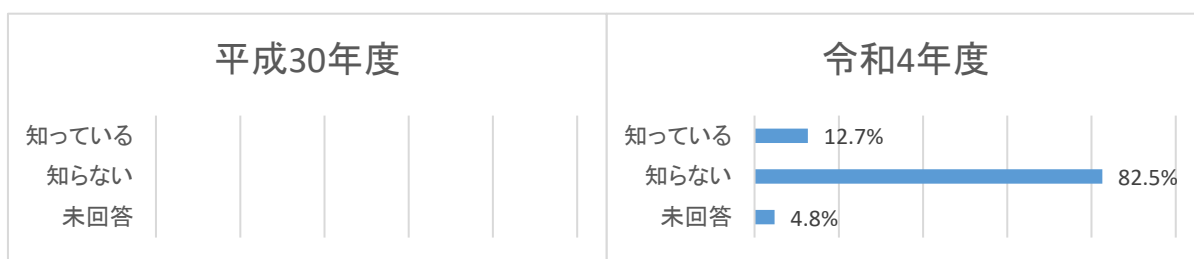
問25 障害のある人に、農業を通じ、生きがいとなる働き方や居場所を提供する全国的な取組を知っていますか。

項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
知っている	-	-	153	18.3%
知らない	-	-	644	77.0%
未回答	-	-	39	4.7%
計	-	-	836	100.0%



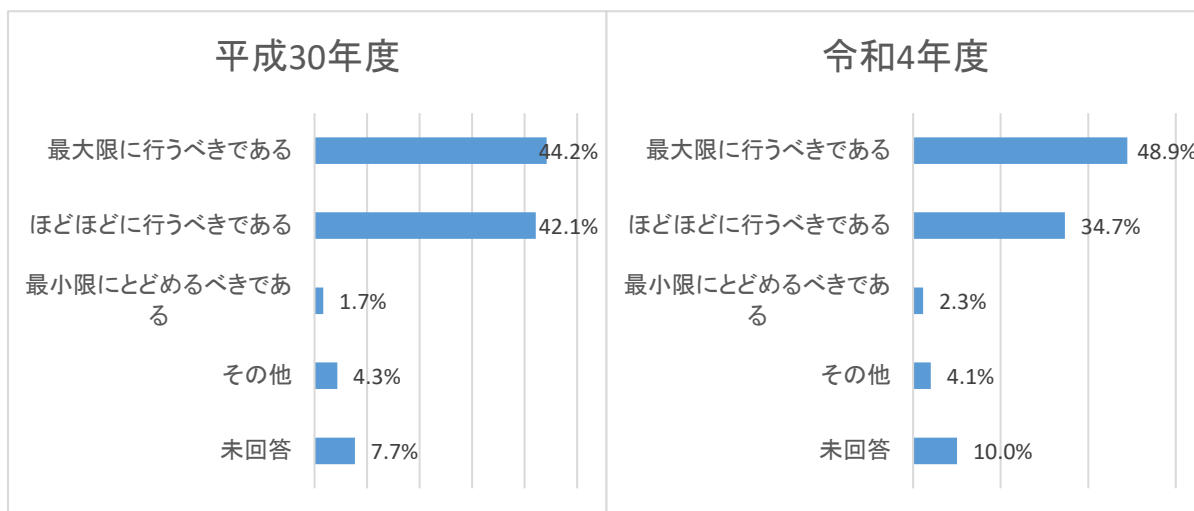
問26 名張市でも、農業を通じた働き方や居場所づくりに、力を入れて取り組んでいることを知っていますか。

項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
知っている	-	-	106	12.7%
知らない	-	-	690	82.5%
未回答	-	-	40	4.8%
計	-	-	836	100.0%



問27 障害のある人への公的支援についてどう思いますか。

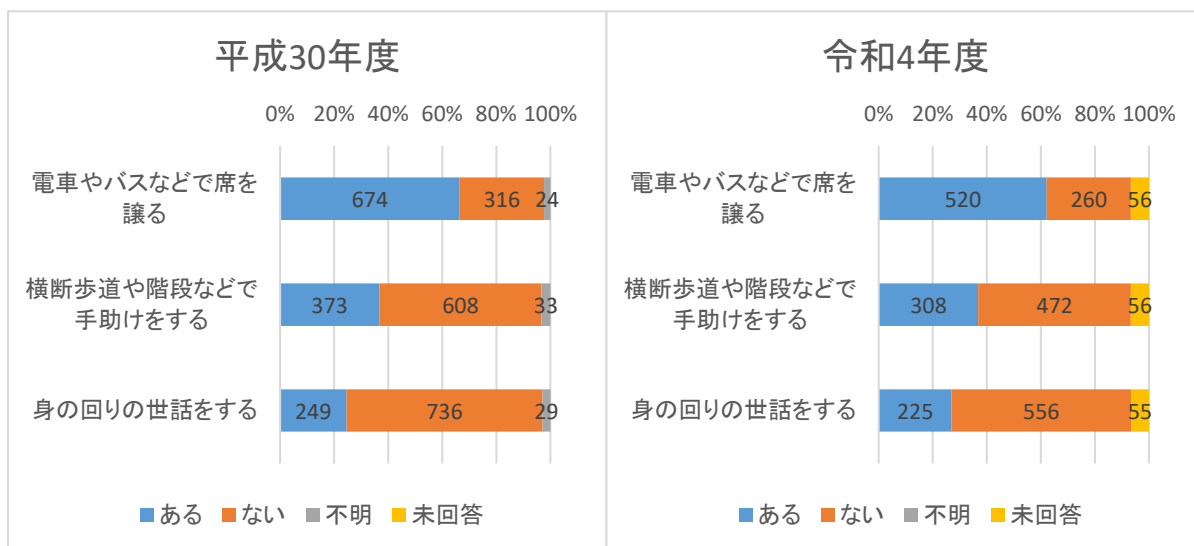
項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
最大限に行うべきである	448	44.2%	409	48.9%
ほどほどに行うべきである	427	42.1%	290	34.7%
最小限にとどめるべきである	17	1.7%	19	2.3%
その他	44	4.3%	34	4.1%
未回答	78	7.7%	84	10.0%
計	1014	100.0%	836	100.0%



問28 障害のある人のために次のようなことをしたことがありますか。

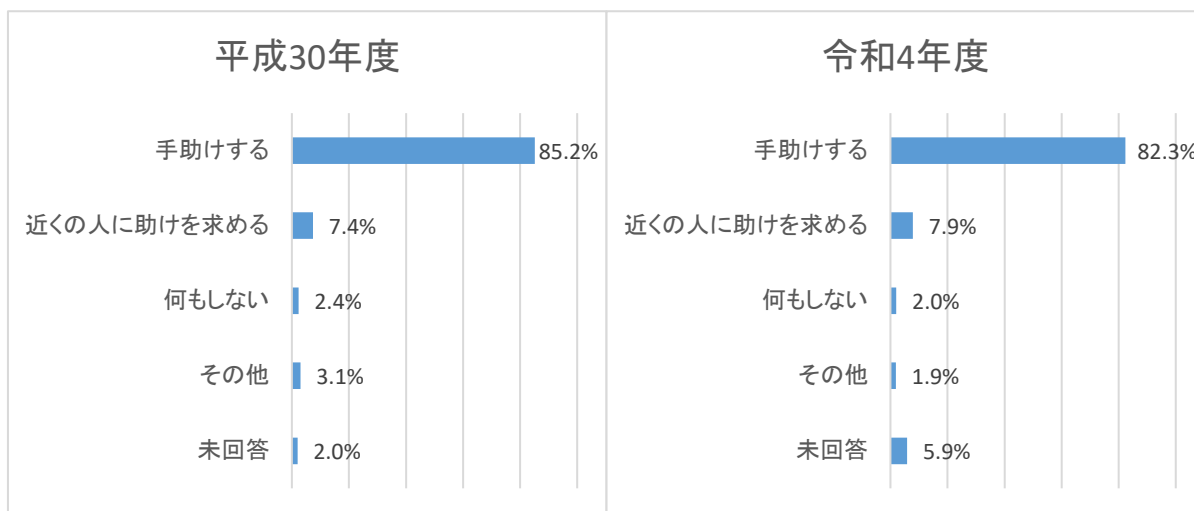
項目	平成30年度				
	ある	ない	不明	未回答	計
電車やバスなどで席を譲る	674	316	24	-	1014
横断歩道や階段などで手助けをする	373	608	33	-	1014
身の回りの世話をする	249	736	29	-	1014

項目	令和4年度				
	ある	ない	不明	未回答	計
電車やバスなどで席を譲る	520	260	0	56	836
横断歩道や階段などで手助けをする	308	472	0	56	836
身の回りの世話をする	225	556	0	55	836



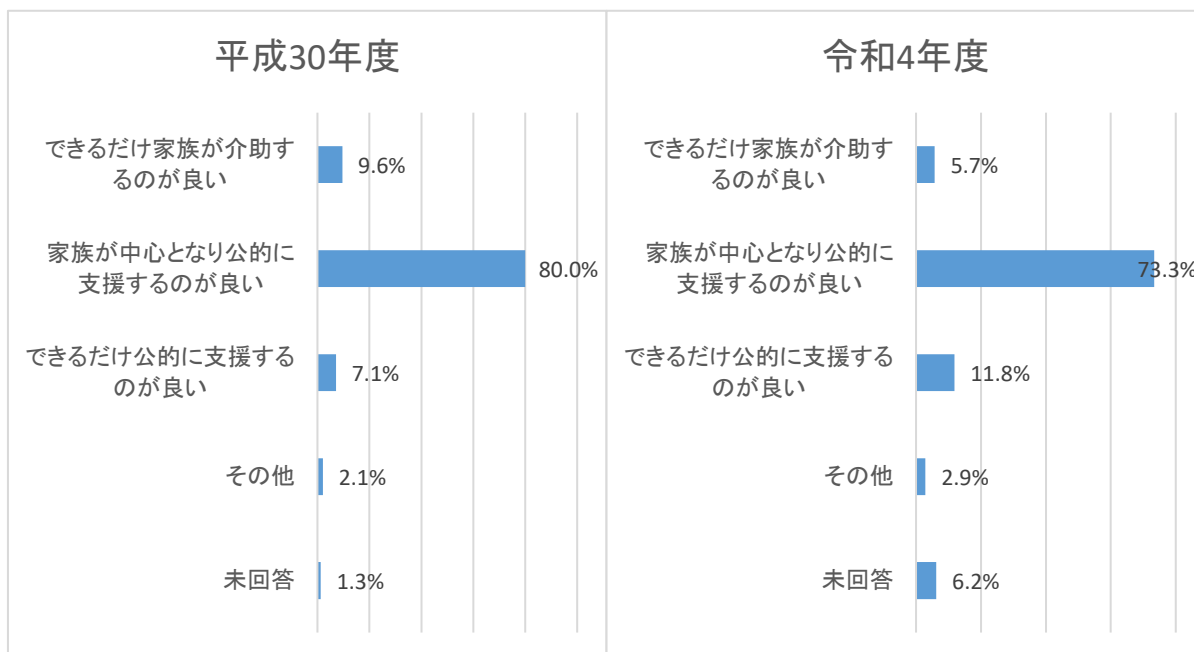
問29 障害のある人が困っている場面に遭遇したら、あなたはどうしますか。

項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
手助けする	864	85.2%	688	82.3%
近くの人に助けを求める	75	7.4%	66	7.9%
何もしない	24	2.4%	17	2.0%
その他	31	3.1%	16	1.9%
未回答	20	2.0%	49	5.9%
計	1014	100.0%	836	100.0%



問30 障害のある人の身の回りの支援は主としてだれがするのが良いと思いますか。

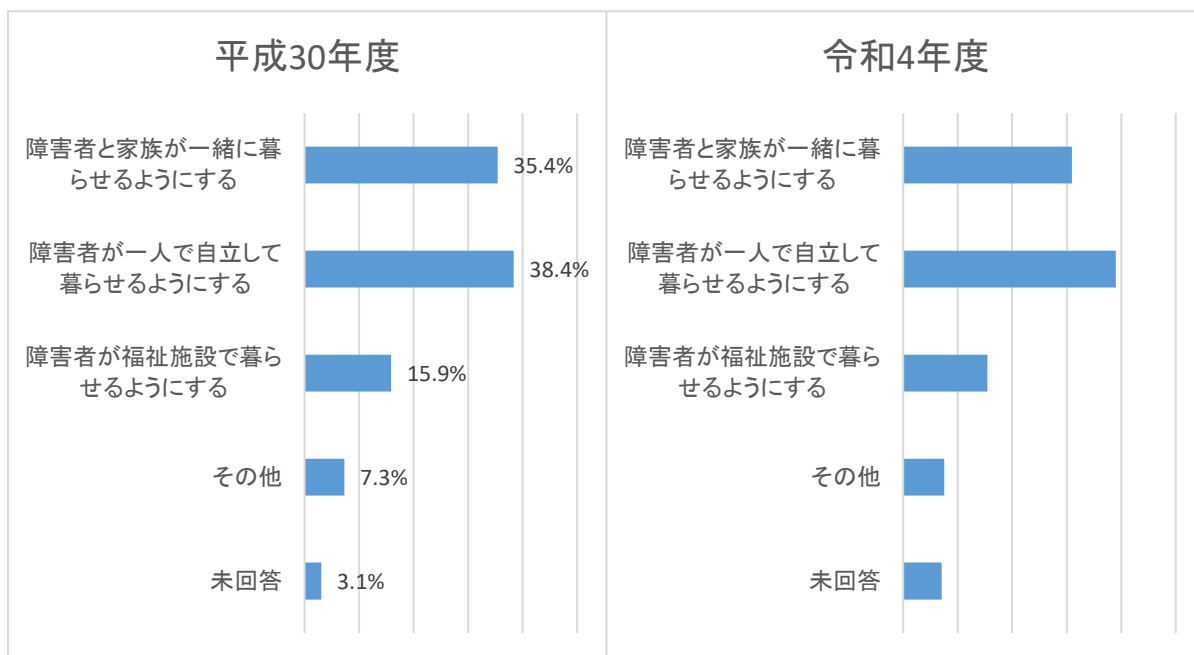
項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
できるだけ家族が介助するのが良い	97	9.6%	48	5.7%
家族が中心となり公的に支援するのが良い	811	80.0%	613	73.3%
できるだけ公的に支援するのが良い	72	7.1%	99	11.8%
その他	21	2.1%	24	2.9%
未回答	13	1.3%	52	6.2%
計	1014	100.0%	836	100.0%





問31 障害者福祉施策が目指すべき方向としてどれが望ましいと思いますか。

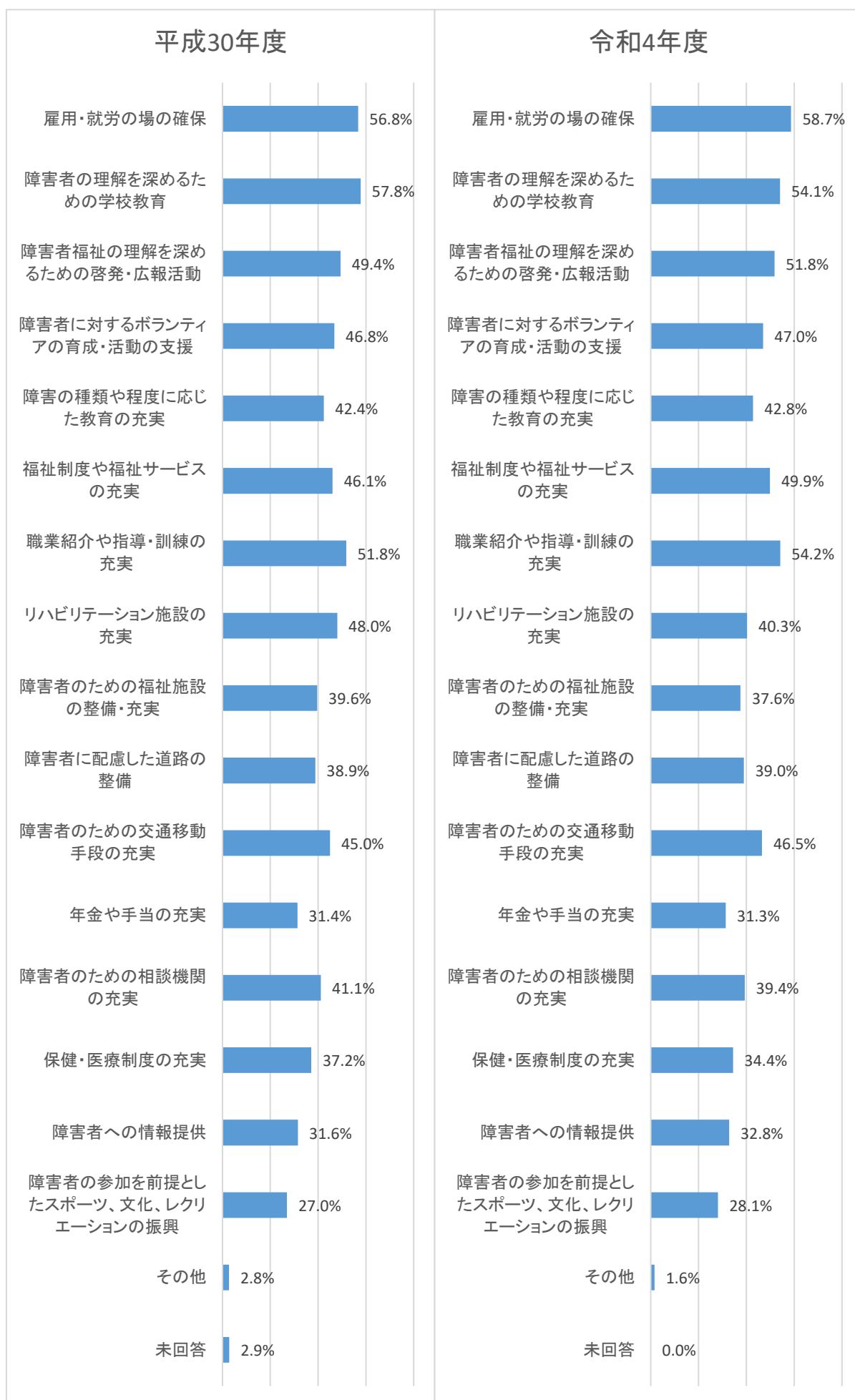
項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
障害者と家族と一緒に暮らせるようにする	359	35.4%	259	31.0%
障害者が一人で自立して暮らせるようにする	389	38.4%	326	39.0%
障害者が福祉施設で暮らせるようにする	161	15.9%	129	15.4%
その他	74	7.3%	63	7.5%
未回答	31	3.1%	59	7.1%
計	1014	100.0%	836	100.0%



問32 障害者福祉を推進していくために取り組むべき課題であなたはどれが重要だと思いますか。(複数回答)

項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
雇用・就労の場の確保	576	56.8%	491	58.7%
障害者の理解を深めるための学校教育	586	57.8%	452	54.1%
障害者福祉の理解を深めるための啓発・広報活動	501	49.4%	433	51.8%
障害者に対するボランティアの育成・活動の支援	475	46.8%	393	47.0%
障害の種類や程度に応じた教育の充実	430	42.4%	358	42.8%
福祉制度や福祉サービスの充実	467	46.1%	417	49.9%
職業紹介や指導・訓練の充実	525	51.8%	453	54.2%
リハビリテーション施設の充実	487	48.0%	337	40.3%
障害者のための福祉施設の整備・充実	402	39.6%	314	37.6%
障害者に配慮した道路の整備	394	38.9%	326	39.0%
障害者のための交通移動手段の充実	456	45.0%	389	46.5%
年金や手当の充実	318	31.4%	262	31.3%
障害者のための相談機関の充実	417	41.1%	329	39.4%
保健・医療制度の充実	377	37.2%	288	34.4%
障害者への情報提供	320	31.6%	274	32.8%
障害者の参加を前提としたスポーツ、文化、レクリエーションの振興	274	27.0%	235	28.1%
その他	28	2.8%	13	1.6%
未回答	29	2.9%	-	-
計	7062		5764	

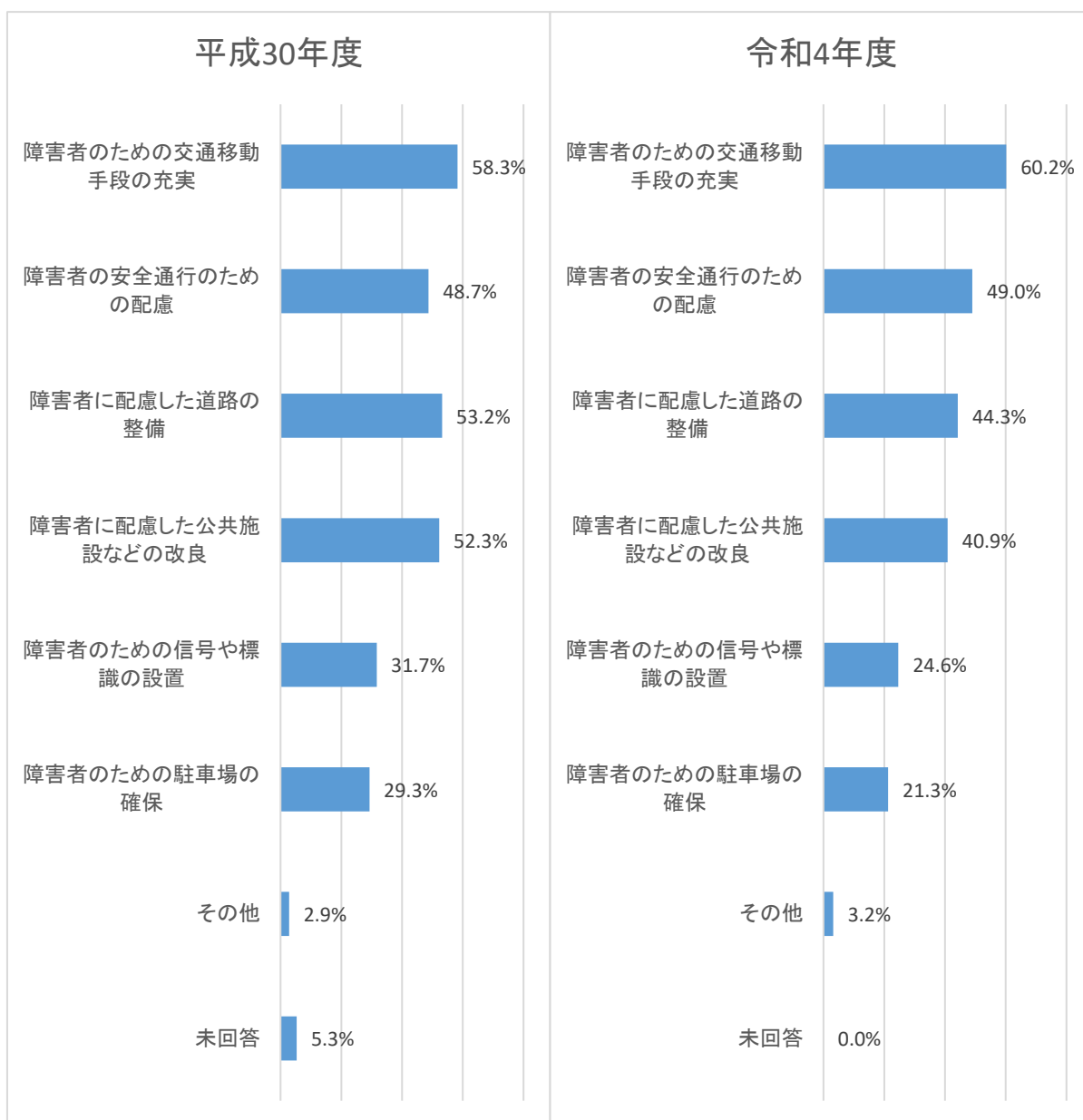
※1014名に占める割合 ※836名に占める割合



問33 障害のある人への配慮として、名張市内の建物や道路、交通機関などに関して改善や充実を図っていきべき点(複数回答)

項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
障害者のための交通移動手段の充実	591	58.3%	503	60.2%
障害者の安全通行のための配慮	494	48.7%	410	49.0%
障害者に配慮した道路の整備	539	53.2%	370	44.3%
障害者に配慮した公共施設などの改良	530	52.3%	342	40.9%
障害者のための信号や標識の設置	321	31.7%	206	24.6%
障害者のための駐車場の確保	297	29.3%	178	21.3%
その他	29	2.9%	27	3.2%
未回答	54	5.3%	-	-
計	2855		2036	

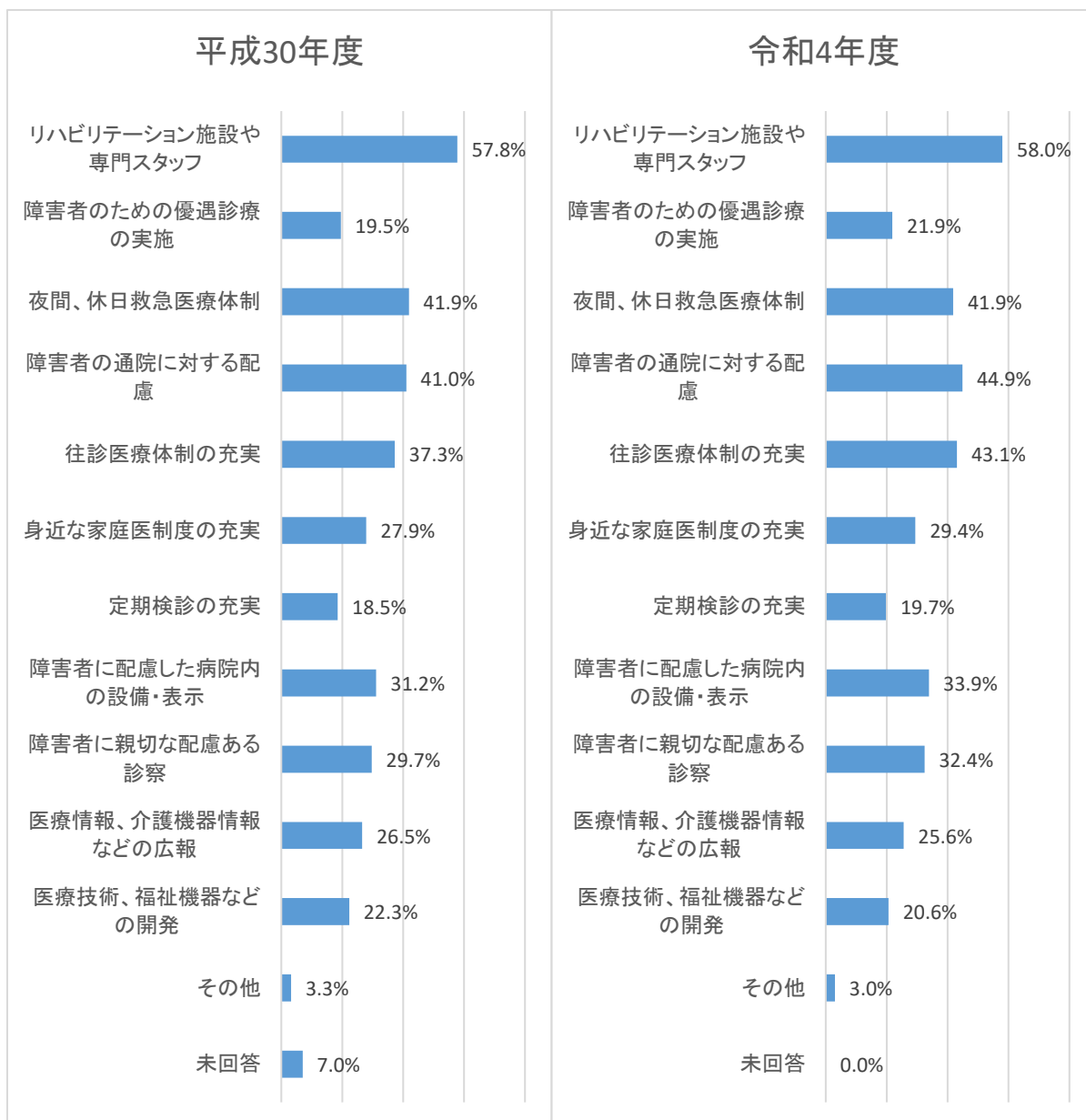
※1014名に占める割合 ※836名に占める割合



問34 障害者福祉推進のために、名張市内の医療体制について改善や充実を図っていくべき点(複数回答)

項目	平成30年度		令和4年度	
	回答数	割合	回答数	割合
リハビリテーション施設や専門スタッフ	586	57.8%	485	58.0%
障害者のための優遇診療の実施	198	19.5%	183	21.9%
夜間、休日救急医療体制	425	41.9%	350	41.9%
障害者の通院に対する配慮	416	41.0%	375	44.9%
往診医療体制の充実	378	37.3%	360	43.1%
身近な家庭医制度の充実	283	27.9%	246	29.4%
定期検診の充実	188	18.5%	165	19.7%
障害者に配慮した病院内の設備・表示	316	31.2%	283	33.9%
障害者に親切的な配慮ある診察	301	29.7%	271	32.4%
医療情報、介護機器情報などの広報	269	26.5%	214	25.6%
医療技術、福祉機器などの開発	226	22.3%	172	20.6%
その他	33	3.3%	25	3.0%
未回答	71	7.0%	-	-
計	3690		3129	

※1014名に占める割合 ※836名に占める割合



問35 障害者福祉推進に関して、名張市への意見や要望などがあればお聞かせください。(自由記述)

令和4年度

<p>今後、現在も老々介護の方が多くなる中、施設、市役所内でのケアー又車いすの方の介助の方へのサポート又は庁内での障害者専用の通路、庁内での専用の方にラインをもうけて又点字もらえたらと思います。そして車いすの方が(利用)の高さの窓口の調整してもらえたらと思います。</p>
<p>いつでも、誰でも、どこでも気軽に相談できる(場所・人)があれば孤独にならずに助かると思う。障害の有無に関わらず困りごとを聞き取りして下さると良いと思います。</p>
<p>障害者福祉に関しての市民への啓蒙・啓発を推進する</p>
<p>障害を持たされている人との共生</p>
<p>そのための啓発と推進</p>
<p>心のバリアフリー化の推進</p>
<p>市民の意識は薄いと思う。まず、黄色の点字ブロック上に自転車を置く人が一人もない街にしてほしい。</p>
<p>障害者専用の小型バスはあるのでしょうか？障害者に対する目線は認識不足で勉強が足りません。これから、もっともっと注意して認識度を高め学ばなくてはと思いました。</p>
<p>子どもたちへの障害福祉に対する教育が大切だと思います。年月は必要ですが、次の時代を担う子どもたちに正しく理解してもらうことは重要です。</p>
<p>障害福祉サービスを必要としている全ての方々が安心して利用できるよう、予算をつけてください。</p>
<p>農福連携？なぜ農業ですか？ ボランティア？なぜボランティア活動ですか、全て福祉に携わる者として雇用し充分なギャラを支払うべきではありませんか？</p>

問36 ご回答いただきました以外に何かご意見などがございましたらご自由にお書きください。(自由記述)

令和4年度

<p>障害(身体的、痴呆による障害)等いろんなことがあると思いますが、差別ということがまだまだあると思います。自分がその立場になって見ないと介護に関しても分からないと思います。意見がちぐはぐになりましたが、すみません。</p>
<p>実施するに越したことはない、良い施策が羅列されている。身近に障害者がいなかったり、いても障害の種類程度によって必要なことは変わるだろう。やはり、必要とする人に寄り添って、何が必要か、どういう優先順位なのか耳を傾けることができる人材、制度が求められていると思う。</p>
<p>息子が多動症かもと診断され、みなくる→ふれあい→あすなろ→パレット(名張育成会)で中学校迄色々とお世話になりました。学校の担任からの指示で動きました。学校と家庭と施設の連携をもっとスムーズにできれば、4か所も転々としなくてよかった様に思います。息子は障害認定を受けずに今は26歳になり結婚もし、もうすぐパパになります。今の時代ちょっとしたことで病名を付けて区別させられる様に思います。パレットへ初めから行っていれば、見守りながら成長出来たかもと今は思っています。</p>
<p>身体障害者は身近におらず回答に困りましたが、もしも家族に一人でもおりましたら色々な問題が生まれる事だと思います。</p>
<p>市の職員の専従者の皆さん、アンケートなど集計してる場合でしょうか。</p>